

資格認定委員会より

1. 資格担当常務理事について

平成29年6月17日から日本心理学会の常務理事が交替となり、資格担当常務理事を私(岡)が担当することになりました。認定心理士と認定心理士(心理調査)の認定が主な仕事になります。私は、2007年から2期4年間、認定心理士資格認定委員会の委員としてこの仕事をしてきましたが、それ以降に認定心理士(心理調査)の資格が新設されましたし、来年度からは公認心理師の国家資格が設置される予定ですので、私自身、認定心理士の資格について勉強しなおすとともに、今後の認定心理士の資格のあるべき姿をも見据えながら、仕事を進めていきます。どうぞよろしくお願いたします。

2. 認定心理士について

平成29年度の第2回(通算第164回)の委員会が6月10日、前任者の横田正夫常務理事(現・日本心理学会理事長)を委員長として開催されました。4月29日までに受け付けた653件について審査し、601件を合格、39件を保留、13件を不合格としました。この

結果を受け7月19日時点での平成29年度の累計で、初回審査件数は1,422件、総審査数は1,468件、合格件数は1,403件、資格取得者は1,275件となりました。その結果、資格取得者は累計54,042件となりました。

今後の認定委員会の開催予定日は8月5日(土)です。

3. 認定心理士(心理調査)について

同委員会で、4月30日までに受け付けた28件について審査し、16件を合格、9件を保留、3件を不合格としました。平成29年度第1回(通算163回)の審議で保留とされたもののうち、追加資料等の整った6件を再審査し、6件を合格としました。この結果、今年度から始まった認定心理士(心理調査)の資格取得者の累計は42件となりました。

4. 認定心理士資格認定委員会の委員の交替について

認定委員の数は現在57名で、任期は2年2期で4年間です。このうち23名が平成29年10月31日に4年の任期を満了します。委員会で新たな委員が推薦され、常務理事会の承認を経て、11月から就任することになります。半数交替によって、認定業務の一貫性と連続

性を担保しています。

5. 「認定心理士の会」について

平成28年4月1日に設立された認定心理士の会は、幹事会のメンバーを中心に、シンポジウム、セミナー、ワークショップ、NET De 交流!、地方支部会の立ち上げと地方支部会イベントなど活発な活動が展開されています。詳細は、日本心理学会のホームページの「認定心理士の方」の「『認定心理士の会』のご案内」をご覧ください。

7月19日の時点で、会員数は3,321名となりました。設立から3ヵ月ほどたった1年前の同時期が2,315名ですので、この1年間で1,000名ほど増えたことになります。平成28年度の認定心理士の資格取得者数が3,508件であったことと、過年度の資格取得者も入会できることを考慮したときに、この年間1,000名ほどの増加が、スタートダッシュ後の安定したもののなかかどうか、推移を見守るとともに、より多くの認定心理士の方を巻き込んで活動の活発化を図っていきます。

(資格担当常務理事・日本大学教授 岡隆)

編集後記

「セックス」特集、いかがだったでしょうか。「『日本心理学会』の名を冠した雑誌でセックスとは!」などと思われたかもしれません。しかし、人間にとってセックスは本当に大きな意味を持っています。現代社会はセックスとどう付き合っていくべきなのでしょう。編集委員の任期最後に「お前しかやらないから、やれ(意識)」と言われたセックスに関する特集を企画できたことは望外の幸せでした。ありがとうございました。(樋口匡貴)

編集委員(五十音順)

編集委員長
副委員長
委員

川口 潤	名古屋大学
大久保 亜	専修大学
漆原 宏次	北海道医療大学
大江 朋子	帝京大学
金井 嘉宏	東北学院大学
河原 純一郎	北海道大学
北崎 充晃	豊橋技術科学大学
後藤 和宏	相模女子大学
清水 由紀	埼玉大学
下津 咲	京都女子大学
且直 子	帝京科学大学
手塚 洋介	大阪体育大学
宮谷 真人	広島大学

担当常務理事

心理学ワールド [79号] 2017年10月15日発行

年4回発行(1月, 4月, 7月, 10月)

発行人—横田正夫

編集・発行—公益社団法人 日本心理学会 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル TEL 03-3814-3953

表紙デザイン—虎尾 隆 印刷・製本—新日本印刷

制作—(株)新曜社